

「気配」を デザインする。

間取りというと、個室やLDKなどの

部屋の並べ方を考えることだと思っている人が多いでしょう。

私が考える間取りは、人間同士の「間」の取り方、

気配をデザインすることだと思っています。

たとえば、部屋の配置によって家族間の関係性が変わってきます。

また、玄関をどこに置くのか、どんな窓を設けるかによって、

近隣とのつながりも変わってきます。

日本人には、西洋人のように会話を通してではなく、

お互いの気配を感じることでコミュニケーションする文化があります。

互いの気配を感じながらも、個々の時間をもてる距離感を、

いかに生み出すことができるか？

そんなことを考えながら、さまざまな住宅を設計してきました。

